

令和8年6月18日

報道機関各位

長岡市教育委員会教育部 科学博物館長



市内で初めて営巣を確認した国の特別天然記念物 あしわ コウノトリのひなに足環を装着します

今年4月、長岡市内で初めて、栃尾地域の電柱頂部にコウノトリの営巣が確認されました。このたび、ひなが巣立つ前に個体を識別するため、兵庫県立コウノトリの郷公園の専門職員が足環の装着作業を行います。これにより、各個体の移動や生死、生態を詳しく調べることができるようになります。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

コウノトリのひなへ足環装着

1 日 時 6月24日（水）午前10時～正午（予定）

2 場 所 栃尾地域内の営巣地付近

3 作 業 者 兵庫県立コウノトリの郷公園 専門職員（3人）
東北電力ネットワーク㈱職員、長岡市職員

4 作業内容

- ・両足への足環装着
- ・体重などの計測
- ・ひなの性別や健康状態を確認するための採血および羽毛の採取

※作業の詳細は兵庫県立コウノトリの郷公園ホームページ参照 <https://satokouen.jp/>

5 取材について

- ・取材を希望される場合は、6月23日（火）午後5時までに、社名、人数、連絡先、車の台数、カメラの台数を、メール (kahaku@city.nagaoka.lg.jp) で申し込みください。
- ・スケジュール、場所、駐車場などの詳細については、取材を申し込まれた社に個別に連絡します。
- ・取材および報道に際しては、コウノトリの保護のため、営巣地が特定されないよう配慮をお願いします。
- ・作業終了後に営巣地から離れた場所で、兵庫県立コウノトリの郷公園の専門職員が取材に対応する予定です。
- ・当日は、現地職員の指示に従ってください。

問い合わせ：科学博物館 目黒
TEL 0258-32-0546